

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学乳腺外科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024 年 7 月

福島県立医科大学 乳腺外科学講座 大竹徹

■ 研究課題名

乳癌の治療に有用な新規バイオマーカーの開発

■ 研究期間

2024 年 7 月 ～ 2028 年 3 月

■ 研究の目的・意義

乳がんは、女性が罹るがんのなかで最も多いがんです。早期の乳がんは、予後が良好であり、手術や薬物療法で根治が期待できますが、転移や再発をした乳がんは、治療が難しくなることがあります。この研究では、乳がん細胞の表面に発現する分子を詳しく調べることによって、新しい予後予測や治療薬の開発につなげることができます。

■ 研究対象となる方

この研究は 2024 年 7 月から 2028 年 3 月にかけて行われます。

既存の試料・情報提供いただく期間は 2013 年 1 月から 2022 年 12 月の間に、福島県立医科大学附属病院乳腺外科において乳がんに対する手術治療が施行されホルマリン固定パラフィン包埋ブロックが保存されている患者さんと、2013 年から 2014 年の間に、福島県立医科大学附属病院で病理解剖が実施され、ホルマリン固定パラフィン包埋ブロックとして標本が保存されている患者さんが対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、臨床病理学的因子、治療内容、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目についてデータを収集し、手術検体（ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック）を使用します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2024 年 8 月 1 日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学乳腺外科学講座を中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学乳腺外科学講座 教授 大竹徹
共同研究機関 研究責任者	星総合病院 外科 片方直人
既存試料・情報提供のみを行う機関	北福島医療センター 安田満彦

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

プロテオミクス解析については分解能に優れた機器が必要なため、本学でタンパク質を抽出した後、その一部を解析のため名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子構造センター（センターチーフ：三城 恵美 特任講師）へ提供します。サンプルはドライアイスと同封して冷凍便で送付し、測定に必要な研究 ID のみを提供します。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

2024 年 3 月 11 日作成（第 3 版）

公立大学法人福島県立医科大学医学部乳腺外科学講座 担当：大竹 徹、村上（西間木）祐子
電話：024-547-1257 FAX：024-547-1983